

中学歴史プリント（過去問類似）

人類の出現と文明

名前

得点

/8

問1 古代アテネの民主政において、政治に参加する権利（参政権）を持っていた人々の範囲について述べた説明として、正しいものを選びなさい。（2024年 山梨公立入試 類似）

1. アテネに居住する、女性や奴隷を含む全ての成人
2. アテネに居住する、成人男性の市民のみ
3. 土地を所有する貴族と、その家族全員
4. 一定の納税額を満たした、在留外国人を含む男性

問2 古代のイタリア半島を中心に発展したある国家の歴史的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 和歌山公立入試 類似）

1. 紀元前6世紀に共和制が始まり、地中海沿岸の広い地域を統一して巨大な帝国へと発展した。
2. 地中海東岸で興り、シルクロードを通じて中国の長安と直接的な政治同盟を結んでいた。
3. 紀元前6世紀に直接民主政を確立し、地中海統一後も小規模な都市国家の連合体を維持した。
4. イタリア半島を拠点としながらも、共和制を経験せずに最初から強力な皇帝による専制政治が行われた。

問3 黄河や長江の流域で発展した古代の中国文明に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 山形公立入試 類似）

1. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。
2. 粘土板に楔形文字を刻み、天文学や六十進法などの高度な技術が発達した。
3. パピルスという紙に神聖文字（ヒエログリフ）が書かれ、太陽暦が用いられた。
4. 印章などに刻まれたインダス文字が使用され、レンガ造りの計画的な都市が築かれた。

問4 弥生時代から古墳時代にかけての道具の使用目的や技術的特徴について、正しい説明を述べているものはどれですか。（2018年 長野県公立入試 類似）

1. 大陸から伝わった技術により、高温の窯で焼かれた灰色で硬質の須恵器が作られるようになった。
2. 狩猟や採集が中心の生活の中で、食料を保存するために表面が硬い打製石器が開発された。
3. 稲作が始まったことで、土を耕すための道具として縄文土器が各地で広く使われるようになった。
4. 定住生活が始まったことで、木の実を粉にするために、網目の文様をつけた磨製石包丁が考案された。

問5 メソポタミア文明において生み出され、現代の私たちの生活における「時間」や「暦」の考え方の基礎となっている数学的・天文学的知識の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2017年 三重公立入試 類似）

1. 1週間を7日とする制度と、60進法の活用
2. 1年を365日とする太陽暦と、10進法の活用
3. ゼロの概念の発見と、十進位取り記数法
4. 二十四節気の導入と、太陰太陽暦の作成

問6 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。
2. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。
3. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはんらんを鎮める儀式を行った。
4. 太陽暦を用いてはんらん時期を予測し、ジグuratと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。

問7 ムハンマドによって開かれたイスラム教の特色や、その後の広がり背景について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 愛知公立入試 類似）

1. 唯一神アッラーの前では全ての信者が平等であると説き、偶像崇拜を厳しく禁止した。
2. ルイ14世のような絶対王政を支える理論として、ヨーロッパ全域に急速に普及した。
3. スエズ運河を拠点とした海洋貿易の発展により、東南アジアから日本まで直接伝播した。
4. 多神教の立場をとり、地域の伝統的な神々の像を寺院に安置することを推奨した。

問8 中国の河南省安陽市にある「殷墟（いんきょ）」と呼ばれる遺跡から大量に出土し、当時の王朝の存在を証明する決定打となった史料を、その特徴に基づいて説明しているものはどれですか。（2025年 大阪公立入試 類似）

1. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料
2. ピラミッドの内部に描かれており、王の復活を願う呪文が記された資料
3. パピルスと呼ばれる植物の茎から作られた紙に、当時の法律を記した資料
4. 竹を細長く割ったものに、官僚の採用試験の内容を記録した資料

答え合わせ・解説

問1	答え 2 アテネに居住する、成人男性の市民のみ	アテネの民主政は「全市民による政治」とされていますが、当時の「市民」の定義は現代よりも限定的でした。参政権が認められていたのは「成人男性の市民」だけであり、女性、奴隷、および在留外国人は、民会への参加や投票を行う権利を持っていませんでした。
問2	答え 1 紀元前6世紀に共和制が始まり、地中海沿岸の広い地域を統一して巨大な帝国へと発展した。	この国家は、紀元前6世紀末に王を追放して共和制を開始しました。その後、ポエニ戦争などの有力な敵対勢力との戦いを経て、イタリア半島から地中海全域へと領土を拡大しました。紀元前1世紀末には、それまでの共和制から、実権を握る皇帝が統治する帝政へと移行し、長期間にわたる平和と繁栄を享受することとなりました。
問3	答え 1 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。	中国文明では、紀元前16世紀頃の殷（商）の時代に、占いの結果などを記録するために「甲骨文字」が使用されました。これがのちに私たちが使用している漢字のルーツとなりました。他の選択肢はそれぞれ、メソポタミア文明、エジプト文明、インダス文明の特徴を説明したものです。
問4	答え 1 大陸から伝わった技術により、高温の窯で焼かれた灰色で硬質の須恵器が作られるようになった。	古墳時代には、朝鮮半島から渡来した人々の技術によって、従来の赤褐色の土器（埴輪や土師器など）とは異なる、窯を用いた高温焼成の「須恵器」が生産されるようになりました。磨製石包丁は弥生時代に稲刈りの道具として使われたものであり、縄文土器は縄文時代の煮炊き用具、打製石器は旧石器時代の狩猟・加工用具であるため、それぞれの時代背景や用途と一致しません。
問5	答え 1 1週間を7日とする制度と、60進法の活用	メソポタミア文明では、天体の動きを観察する天文学が発達し、そこから1週間を7日（七曜制）とする制度が考案されました。また、数学においては、60をひとつの区切りとする「60進法」が使われていました。この考え方は、現代においても1分を60秒、1時間を60分とする時間の単位や、円の角度を360度とする基準として受け継がれています。
問6	答え 1 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジグuratはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問7	答え 1 唯一神アッラーの前では全ての信者が平等であると説き、偶像崇拝を厳しく禁止した。	イスラム教は、神の前での平等を説いたため、身分や部族の対立を超えて多くの人々に受け入れられました。また、目に見える形を持つものを神として崇拝することを「偶像崇拝」として厳しく禁じているのが、仏教や当時のキリスト教などと比較した際の大きな特徴です。
問8	答え 1 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料	殷墟は殷王朝後期の都の跡であり、ここから発見された甲骨によって、伝説上の存在に近かった殷が実在したことが裏付けられました。甲骨には、農作物の豊凶、戦争の成否、天候、王の健康状態などの占いの結果が刻まれており、当時の社会状況を詳しく知ることができる一級の史料となっています。